

# R7(2025)年 共通テスト本試

## 【文章Ⅰ】 『論語』・皆川淇園 『論語釋解』 現代語訳

※一部、振り仮名や返り点も補足しています。



次の【文章Ⅰ】は、『論語』の一節と、それについて江戸時代の漢学者である  
皆川淇園みながわきえん(一七三五―一八〇七)が著した注釈であり、【文章Ⅱ】は、淇園の弟子  
である田中履堂たなかりびどう(一七八五―一八三〇)が著した読書論である。

子曰、「賜也、

(孔子) 先生が言っているには、「子貢よ。」

女なんぢ以もつ予よ為な多学クビテ而シル識ヲ之もの者ト「与か。」

あなたは私について、多くのことを学んで知識が多い者だと思っっているか。」

对こたへ曰テ、「然ハク。」ひナル「非か与ト。」

(子貢が) 答えているには、「そうです。ちがうのですか。」

曰ハク「非ひ也なり。予よ一いつ以テ貫つらぬ之ク。」

孔子先生が言っているには、「ちがいます。私は一つのことば貫いているのです。」

(『論語』による)

ふう し けだしニ クニ しこうノ しょうスル ヨ の げんヨ

夫子蓋常聞下子貢称二夫子之言上、

孔子はおそらく、日頃、子貢が孔子を褒め称える言葉を聞くにあたって、

タリ なスニ クビ しよきようヲ また 又能強記識二其文一、

似レ為下多学二諸経一、又能強記識二其文一、

よりテ テウル なスヨ ノ ヨ ものト

因以得レ成二其徳一者上。

多くの（儒教の）古典を学び、その上また、その内容をよく覚え、

それによって人格を完成させることができた者だと考えているふしが見受けられたのだろう。

こノ ゆゑニ ぎ げんシテノイヨ テ たじヌル ヨ なり

是故A夫子擬二言一其意一、以訊レ之也。

それで、孔子は子貢の考えを推し量って言おうとして、このようなことを尋ねたのだ。

ハク 八ク ひ なり よハ いう テ つひぬクト ヨ は

「曰、「非也。予一以貫レ之。」「者、

」（孔子が）「ちがいます。私は一つのことです。貫いているのです」と言ったのは、

いフココロハ

言 学問之法、

趣旨としては、学問の習得方法は、

ベカラ リテ たヲつとメ はくニ はうぎつ ニシテ かヘツテくらクス ノちヨ

不レ可三貪レ多務レ博、龐雜冗乱、反闇二其智一。

多くの知識を貪って博識となる努力をして、雑然とまとまりのない状態になり、

かえって（知識に惑わされて）叡智を暗愚にするべきではない。

たダ エテ ヨ トスルノミト ヨ

唯得二一要道一主レ之。

ただ一つの基軸となる要点を把握してそれを重視して貫くだけにすべきだ。